

## 第3回 おしえて先輩！ニュース

11月9日(月)の全校朝会にて、開校110周年特別企画「おしえて先輩！」の第3回を実施しました。第3回の先輩ゲストは、開校110周年実行委員長の寺井様でした。寺井様は、周年記念事業の成功に向け、中心となって進めてくださっています。子供たちへ、周年への期待を伝えてくださいました。

【副校長】 寺井様は、いつごろ在学されていたのでしょうか？その時はどんな特徴がありましたか？

【寺井様】 昭和47年から53年まで在学していました。校庭が全天候性トラックという合成ゴムのような樹脂で塗装されていました。それ以前はアスファルトでしたが、けがをしないようにそうなったと聞いています。

【副校長】 当時は、どのような遊びをしていたのでしょうか？

【寺井様】 校庭では、女の子の間でゴム段が流行っていました。足首、膝、腰などと高さを変えて、跳ぶことを楽しんでいました。昭和47年には、ひまわり学級が開設されました。今でこそ、竹馬やフラフープ等の遊具が校庭等にありますが、当時は、ひまわり学級にしか置いてなく、ひまわり学級が夢の教室のように思えて、休み時間のたびに友達と訪れていました。

【副校長】 その他に、当時のことで思い出に残っていることはどんなことですか？

【寺井様】 クラブについて、思い出に残っています。様々なクラブがありました。4年生の時は卓球クラブで6年生が優しく教えてくれたことを覚えています。

【副校長】 給食の思い出についてはいかがでしょうか？

【寺井様】 私の好きな給食は、くじらの竜田揚げでした。給食で食べて以来、一度も口にしていないので、強く思い出として記憶に残っています。

【副校長】 最後に、メッセージをお願いいたします。

【寺井様】 今年、林町小学校は、110周年を迎えます。この間、様々な人の支えによって学校が運営されてきたことを忘れないでください。多くの方に感謝し、日々の学校生活を送ってくれると嬉しいです。皆さんで、林町小学校の110歳をお祝いしましょう。

【副校長】 寺井様、ありがとうございました。

